

【がん化学療法レジメン】

宮崎県済生会日向病院 2024 年 12 月 1 日改訂 《無断転載禁止》

対象疾患	適応	レジメン名	コース期間	総コース数	催吐リスク
膵癌	■進行・再発 ■術前補助療法 □術後補助療法	GnP療法	28日間	進行・再発：規定無し 術前補助：2コースまで	中

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	day																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	パロノセトロン	0.75mg	点滴静注	20分																												
	デキサート	6.6mg			↓						↓								↓													
	生理食塩液	100mL																														
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓							↓						↓														
③	アブラキサン	125mg/m ²	点滴静注	30分	↓							↓							↓													
	生理食塩液	溶解用																														
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓							↓							↓													
④	ゲムシタビン	1000mg/m ²	点滴静注	30分	↓							↓							↓													
	生理食塩液	100mL																														
⑤	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓							↓							↓													

《注意事項・備考》

・制吐療法：悪心嘔吐状況に応じてアロカリス点滴静注235mg投与を考慮、投与の際はデキサート3.3mgへ減量とする
・GEM：血管痛対策として溶解液を必要に応じて5%ブドウ糖液へ変更を考慮
・術前補助療法：2コースまで